



山形大学  
Yamagata University

# IR担当者向け実践プログラム 第6期（2024年度）

## 第2回リアルタイム授業



山形大学 学術研究院 教授

藤原 宏司

2024.6.15

# 前回はお疲れ様でした！

2024.05.18

レポート

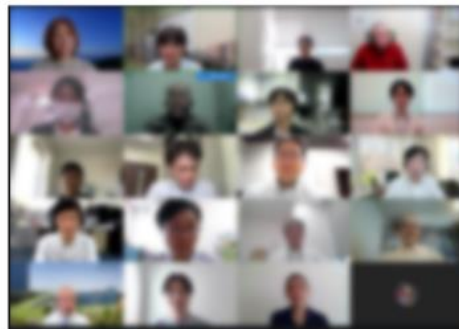
## 【IR担当者向け実践プログラム第6期】 第1回リアルタイム授業を行いました！

山形大学「IR (Institutional Research) 担当者向け実践プログラム」第6期がスタートしました。今期は、受講生6人と特別聴講生8人を対象に実施します。第1回リアルタイム授業では、ガイダンスと事前課題への取り組みをベースにグループワーク等を行いました。受講生の皆さん、これから約半年、一緒に頑張ってくださいましょう！

- 今日の参加者：20名
- 参加いただいた他大学の講師のみなさま（敬称略）

山本 幸一（明治大学） 田中 秀典（宮崎大学） 北原 香織（鶴見大学） 関 泉（東北文化学園大学）  
岸根 大輔（宮城大学） 小湊 卓夫（九州大学）

- 司会・Zoom操作：浅野 茂
- 企画・構成・教材作成：藤原 宏司



■ OIREのHPで毎回、簡単なレポートを公開しています。

# 今日の内容

---

- 第1回プレゼンテーション発表会 (**DMA104\_01**)
  - 発表部分は振り返りのため「録画&Teamsで公開」
- 全体ワーク：プレゼンを終えて
- Group Discussion
  - テーマ：IR担当者は、どこまで改善提案をできるか？
- 課外グループワークの成果発表（覚えてましたか？）
  - 課題：変更点探し
- 連絡事項&質疑応答

# おおまかなスケジュール

---

13:40 ~ 14:30	<b>プレゼン発表</b>
14:30 ~ 15:00	休憩 + <b>全体ワーク用作業時間</b>
15:00 ~ 15:45	全体ワーク + 講師陣コメント
15:45 ~ 17:10	Group Discussion (適宜休憩)
17:10 ~ 17:15	休憩
17:15 ~ 17:20	課外グループワーク用打ち合わせ
17:20 ~ 17:25	課外グループワーク成果発表
17:25 ~	連絡事項 & 質疑応答

# 全体ワークについて

藤宏 藤原 宏司 9:00

コミュニケーションチャンネル

## 第1回プレゼンテーション発表を終えて

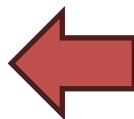
重要!

全体ワークについて

IRプログラム2024（第6期）のみなさま

ご自身の発表を振り返り、以下の項目をまとめ、このスレッドに書き込んでください。箇条書きでもOKです。

- 自分のプレゼン発表で伝えたかったハイライト
- 発表準備、分析作業等において、工夫した点
- 発表準備、分析作業等において、苦勞した点
- 実際に発表を終えての率直な感想
- 次回リベンジ戦に向けての改善点
- クラスメイトの発表を聞いて、参考にしたいと思った点（個人名を挙げる必要はありません。）




**「休憩＋全体ワーク用作業時間」  
の間に書き込みをお願いします！**

■ 全体ワーク：上記書き込みをベースに発表していただきます。

# プレゼンテーション発表会について

- 分析用データ：新規データ & 分析シナリオを採用
- 準備期間：過去期と同じく約3週間
- 発表時間：5分～7分

## 採点基準（10点満点）

- 発表資料の期限内提出  (10%)
- ファイル名のフォーマット ( 5%)
- 発表時間厳守 (30%)
- クライマックスの分かりやすさ (30%)
- 発表の分かりやすさ（含：スライド） (25%)

**合議制**

- 発表資料は共有（@Teams）します
- クラスメイトによる発表 & 発表資料の良い所を積極的に真似しましょう！（条件：出典を示すこと）

■ 次回、7/6は、リベンジ戦です。今日は、最初の発表を楽しみましょう！

# 採点結果の通知について

---

- 採点結果は、

「DMA104\_課題01\_プレゼン発表会 # 1\_発表資料提出」

に対してお知らせします。

- なお、今回に限り、**個別のフィードバックは行いません。**

→ リベンジ戦（7/6）終了後に、**個別面談**の機会を設けます。  
その際、フィードバックを行います。

→ 理由：今の段階で極端な誘導を避けるため

# Teams : 発表資料の共有場所



The screenshot shows a Microsoft Teams interface with a file list. The navigation bar includes '一般', '投稿', 'ファイル', and '講義動画'. The current view is 'ドキュメント' and the location is 'General > クラスの資料'. The file list table is as follows:

名前	更新日時	更新者
_シラバス	5月16日	藤原 宏司
20240418_事前課題#2	4月17日	藤原 宏司
20240518_グループワーク用_作業後データ	4月23日	藤原 宏司
20240518_第1回リアルタイム授業	5月17日	藤原 宏司
20240615_第2回リアルタイム授業 (プレゼン発表会1)	昨日 23:22	藤原 宏司
DMA101_DMA環境の構築	5月22日	藤原 宏司
DMA102_Rによるデータマネジメント入門	6月4日	藤原 宏司
DMA104_プレゼンテーション発表会	5月20日	藤原 宏司



# クラスメイトの発表を聞く時のポイント

- クラスメイトの発表における「良いところ」「真似したいところ」を積極的に探しましょう
  - ダメなところを見つけるのは簡単（粗探しと一緒に）
  - 「ここをこうすればもっと良くなるよ」  
この気持ちで発表を聞いてみましょう
  - 重要なのは「クラスメイトの発表から何を学ぶか」です
- 本プログラムの基本方針：  
「褒めて伸ばす」 & 「加点主義」

# 第1回プレゼン発表会

## 発表順の抽選



# 全体ワーク



# Group Discussion

IR担当者は、どこまで改善提案ができるか？



# 論点整理

---

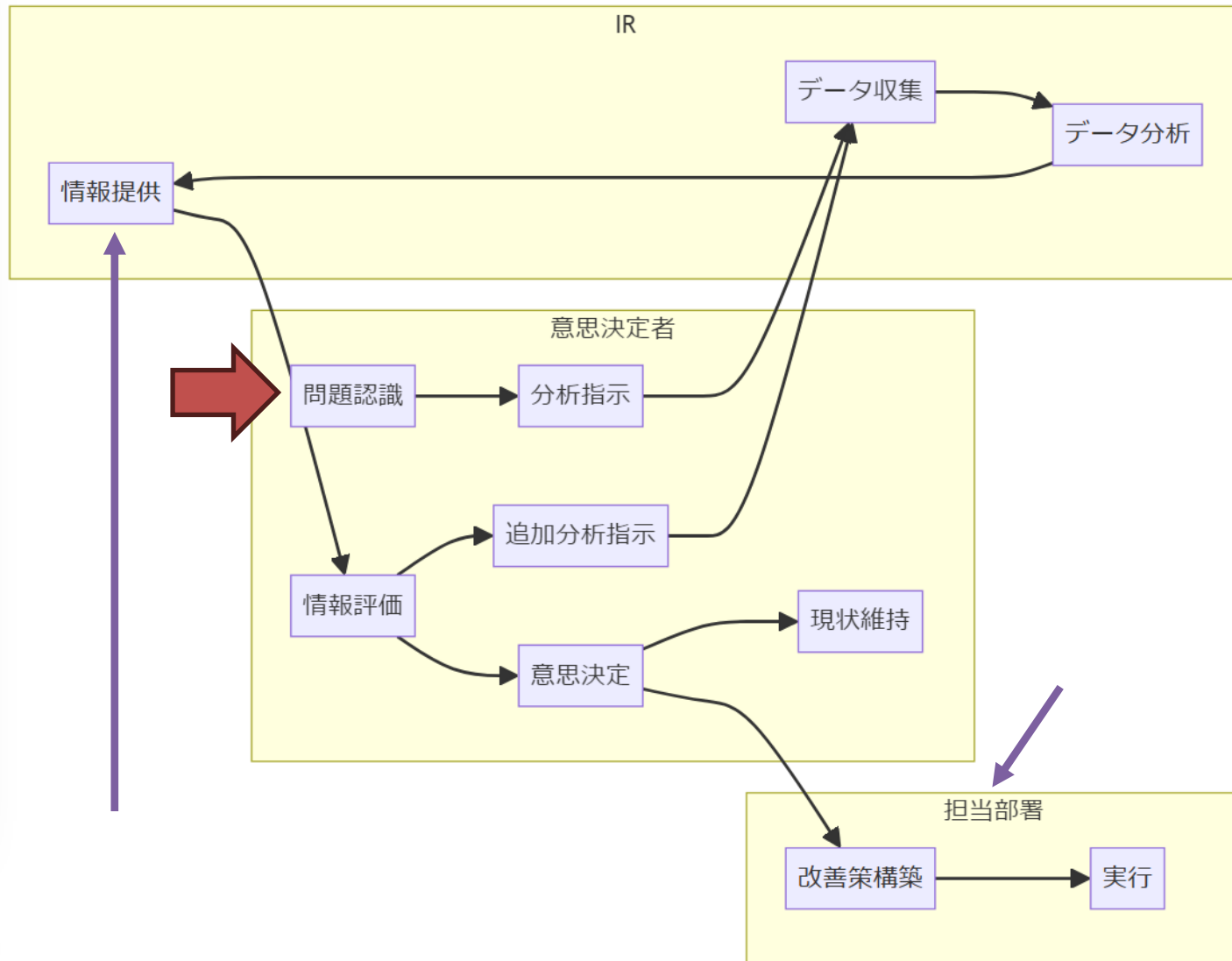
## ■ Data-informed decision-making (DIDM)

- データ（エビデンス）を基に、人が意思決定をする  
（詳細は、[藤原（2013）](#)の最後2ページを参照）

## ■ Evidence-based policy making (EBPM)

- エビデンス（データ）を基に、人が政策立案する

# 米国のIRオフィスと意思決定者の関係



# DIDM & EBPMにおける主役は誰？

## ■ 例を挙げて考えてみましょう！

**問題解決のための「専門集団」はどの部署ですか？**

- 志願倍率が下がっています
  - 学生の教育に対する満足度が下がっています
  - 学生サービスへの不満が高まっています
  - 退職する教職員が増えてきました
  - 卒業生の県内定着率が低いことが問題になっています
  - 科研費の採択率が下がっています
- etc.



**IR担当者が問題解決の処方箋を書けますか？**

# 日本のIR担当者の悩み&疑問

---

- タイムリーな情報提供が難しい
- レポートの解釈だけでなく、  
**「これから何をすべきか？」等の意見具申を**  
求められる
- 米国のIRオフィスも改善提案をしていると言われた
  - 米国大学のEM担当副学長（IRオフィスも管轄）に  
インタビューすれば、そう答えるでしょう



# というわけで

---

- グループを2つ作ります。
- 様々な人と意見交換をしてほしいので、グループワークを2回行います。
- この問いには正解はありません。自由な議論を行ってください。
  - 例：改善提案って何？個人の感想レベルでも良いの？等

課外グループワーク用打ち合わせ

課外グループワーク成果発表



# 連絡事項



# 分析例に関する講義動画

---

- **講義動画**

**DMA104\_プレゼンテーション発表会の分析例  
(by 田中先生)**

- **来週公開予定**

- **提出課題**

**DMA104\_課題02\_田中先生による分析例**

**提出期限：リベンジ戦（7/6）よりも前になります**

# アンケートデータの効果的な可視化手法について

---

- **講義動画**

**DMA103\_01\_講義編\_DSBC in Excel、他**  
(by 山本先生)

- **来週公開予定**

- **提出課題**

TBA

# リベンジ戦について

- 第2回プレゼン発表会（7/6）はリベンジ戦
  - 同じシナリオ、同じデータを使って発表
    - アメリカの大学における教授法を参考に
  - 今回の発表準備および実際の発表を振り返って、次回リベンジ戦への改善点をまとめておいてください
    - 「改善点」については、次回発表の内容に含まれます
    - 採点基準等に関する説明動画を、来週前半に公開します
- 7/6は、ゲスト講師による講演も予定されています

# 質疑応答



# THANK YOU!

## ANY QUESTIONS, COMMENTS OR SUGGESTIONS?

---

藤原 宏司 | Koji Fujiwara, Ph.D.

[kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp](mailto:kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp)

